

西側区当日 QA

Q：御前崎小学校北側は昔から地すべりの危険地域といわれている。そこから海岸へ向けての水路があるが、土に埋もれて1箇所以外は活用されていない。大雨のときには心配だ。下には民家もある。詳細な地面調査を要望する。

A：御前崎小学校北側のがけ地は、井戸沢急傾斜地崩壊危険区域に指定されている。指定した県で緊急調査をしているが、安全性確保のため引き続き、地質調査等、詳細を調査すると聞いている。市からも要望していきたい。

Q：近所の空き地の家屋や草むらが火災の心配があり、環境面でも迷惑。地主が管理義務を負っているが、直接言いにくい。行政から指導してもらえないか。

A：市の条例に基づいて文書で指導している。場所が特定できれば当方で現場を確認して、所有者に文書で催告する。市民課：生活環境室 85-1162 まで連絡してほしい。

Q：健康診断の通知が遅すぎる。パートの仕事をもっているため、遅くとも1カ月前までには通知してほしい。

健康診断の段取りが悪すぎる。もっと効率よくできないものか。

こちらの希望も聞かず勝手に受診日が定められ、その日以外に受診するとどんなに早く行っても受診予定の人が優先されて後回しにされてしまう。

大腸がん検診のみの場合：問診をやるためにだけ、待たされ、何にしても時間がかかる。アンケート用紙の提出で良いのではないか。

国保健康課が行う健診を電話などで改善を求めているが、まったく改善されない。

A：市民からの申し込みが4月下旬で、時間的に厳しいが、適切な時期に通知が届くように努力したい。

意見を参考に、担当課と検討する。

受診者の皆さんが効率よく受診できるよう、ルールを決めている。婦人科検診は、定員が決まっているので、当日の受診予定者を優先的に行っている。

看護師の問診も大切な項目のひとつ。今年度から、時間をずらして、待ち時間の短縮等を図っている。

Q：西側区にはゴミ処理のステーションが8箇所あるが、他地区から無記名のゴミが入っている。誰もが守れるように英語の文字を大きくするなど外国人でもルールを守れるような指導をしてほしい。

A：ここだけの話ではない。朝まで鍵をかけて独自のルールを作っている地域もある。他地区のステーションへも入れることができる以上、役員には世話をかけるが、ルールづくりも必要。

Q：ビニール・プラスチックの分別を厳しくしたが、それでどの程度改善されたのか。

A：分別マナーはかなり向上したと聞いている。

Q：役所からの通知に誤字があったのを指摘したら「委託先が間違えた」と返答があった。役所からの通知なのにおかしい。

A：申し訳ない。

Q：小学生の携帯電話の所持状況はどうか。

A：持ってはいけないということで指導しているが数字はつかんでいない。

Q：期間が決められている国からのポスター掲示を、支所へ依頼したら「掲示するスペースがない」と言われた。

A：せっかくの好意を無にするような行為は遺憾。改善する。申し訳ない。

Q：ゴミのポイ捨てがひどい。マナーを守ってほしい。

A：個人のマナー、モラル向上を啓発していく。

Q：8月11日の地震で^{りくこう}陸閘はどうだったのか。地域住民が閉じるようになっているが、あの状況で閉めに行くのはどうか。自動化も考えているのか。

A：すぐに津波注意報が出ていた状況で、人力で閉めることは困難で開いていたと思われる。自動の箇所でも、点検はしているものの砂が詰まったりして制御が利かない状況もある。遠隔操作システムも予算がかかる。引き続き県へ要望していく。

Q：グランドホテル前の県道は海が荒れているといつも波をかぶる。テトラポットを入れるなどの波対策を考えていないか。

A：磯遊びのメッカで景観にも配慮していく必要がある。防波堤と道路を上げて対応したが波は上がってくる。県へこの話があったことを伝える。

Q：AEDを町内会の避難所へ入れてほしい。

A：9月議会で補正予算が通れば34町内会へ配備する。操作方法の講習会も開いていきたい。

Q：市道長山線の工事はいつ取り掛かるのか。

A：国庫補助事業で整備する予定であったが急勾配で、道路構造令へ合致しないなどの問題があって市の単独事業で行う。今年設計、工事は来年から取り掛かる予定だが、予算がどの程度になるかは不透明。

Q：長山線には古い地震計が埋まっているがどうなる。

A：現状のまま置く。

Q：市道長山線は地権者に初めて話があったのが平成17年の9月。当時の話では、県の許可が下りれば平成19年度から着手できるとのことだった。ところが、印鑑を押しつけた地権者に一切話がない。今聞いて分かったが、経過説明が一切ないのはおかしい。

A：要望は回答を建設委員へ返している。長山線の計画は今話したとおり。